



☆第 230 回 小山町 YPP「古代米の脱穀」 11月16日(土) 曇り 報告：高山邦明

おだに最後残った赤米と緑米の脱穀をしました。小山の谷津から脇に伸びるあざみ谷(あざみやつ)は今年もイノシシが出没し、緑米の田んぼに入り込まれて稲を一部倒されてしまいました。急遽田んぼの周りにネットを張ったおかげで、その後の被害は免れましたが、赤米と緑米の脱穀、赤米はモミ離れがいいので脱穀は簡単ですが、もみから生えた長いノギ(毛)が引っかかって唐箕がけが大変で、一方の緑米はもみが離れにくくて脱穀に少し手間がかかりますが、ノギが短い分唐箕がけは容易と対照的です。紅葉した木の葉が次々と落ちる中、順調に作業が進みました。あとは最後の作業のもみすりを残すのみです。参加者5名(大人5名)

【谷津田・季節のたより】 2024年11月

＜下大和田町＞ 報告 平沼勝男

11/3 明るい陽光の下、秋のチョウが楽しませてくれました。大地の上の日当たりのよいコナラの幹にとまっていたのはメスグロヒョウモンでした。メスなのでその名の通り全身が黒っぽく、ヒョウモンチョウの仲間には見えません。しかし美しいチョウです。日向ぼっこをしていたようです。田んぼわきのアメリカセンダングサの花で吸蜜していたのはウラナミシジミ。シジミチョウの仲間は見過ごしでしたが、気を付けるとウラナミシジミにも出会えます。セイタカアワダチソウの花でよく見かけるのはキタテハ。荒れた地に生えるカナムグラを食草としているため、休耕田の多いこの地では出会えるナンバーワンのチョウです。

＜小山町＞ 報告 た：たんぼぼ 高：高山邦明

11/3 アキアカネの姿を初めてみる、林縁に若いホソミオツネトンボの姿(高)  
11/10 エナガ群れで飛来、夕方、フクロウと遭遇(赤) 11/12 複数のモンキチョウ、ヤマカガシに遭う(た)  
11/13 ジョウビタキの声をはじめて耳にする(高) 11/14 小学校田んぼの斜面にウサギのフン発見!(た)  
11/16 メスのジョウビタキが田んぼに降りて餌を探していた(高)  
11/17 オオアオイトトンボが多数田んぼを訪れ、連結して産卵していた、他にアキアカネ、ナツアカネ、マユタテアカネなど赤とんぼも少数舞う(高) 11/19 リンドウがつぼみを付ける(高)  
11/30 リンドウがひっそりと咲く(高)

【イベントのお知らせ】 主催：NPO法人 ちば環境情報センター

連絡先：小西 TEL. 090-7941-7655, E-mail: yatsudasukisuki@gmail.com

＜下大和田谷津田＞

・第306回 下大和田YPP「収穫祭」

日時：2024年12月14日(土) 10時00分～13時

場所：谷津田ビジターセンター(千葉市若葉区中野町1403 伊勢戸銘木店内)

内容：下大和田の畑で収穫した有機無農薬栽培のコムギ粉を使って、手作りの窯でピザを焼きます。

持ち物：お皿、コップ、ピザにのせたい具、ほかにも焼きたいものがあればお持ちください。

参加費：500円(小学生以上)

※ドングリのクラフト体験、谷津田米の販売もあります。フリーマーケットも同時開催。ご家庭で不要になったものや手作り品などお持ちください。参加希望の方は上記小西までご連絡ください。

・森と水辺の手入れ

日時：2024年12月15日(日) 9時45分～12時 雨天中止

内容：来年の米づくりに向けて、休耕田の復田作業を行います。

持ち物：長靴、長袖長ズボンの服装、軍手、帽子、飲み物など 参加費：無料

・第300回 観察会とゴミ拾い

日時：2025年1月5日(日) 9時45分～12時 雨天決行

内容：冬鳥の観察を中心に、鹿島川合流部まで巡ります。

持ち物：筆記用具、飲み物、長靴、帽子、ゴミ袋、弁当、敷物 参加費：100円

＜小山町谷津田＞

▼第231回 小山町 YPP「古代米のもみすり」

日時：2024年12月7日(土) 9時00分～ ☆小雨実施。

場所：古民家「和かな」 ※参加ご希望の方は、赤シャツ親父(e-mail: tomizo\_i@nifty.com)までご連絡下さ

